は温しは日存た時本す。代 否定するものです。 これは中国 21 けるも 代遅 本農業の6 消 費税 れ、 原 \mathcal{O} 発 立並みの です。 は敗古戦 次産 (戦艦大和 い体制を T P P 体 業 制 化 を

NO. 280 2012年12月 3日 から明るい未来を作ろ

西川経営オフィス

特に歴代政権の 権の巣窟であります。 なりま はっきりさせなへ政権の誰が嘘を せ 孫

けっ

利

美辞麗句の詐欺政 はなりませ であろうと絶 \mathcal{O} ため 政治 対 家 に許 \mathcal{O} 嘘 して は

誰

玉

家

ん。 人罪それ以上、 1 限りではないか。 政治の嘘はある意 通の犯罪ではありま 国家と国 国民殺 せ

に対する反逆行為です。 虚は国家を私物化した何も 生まれつきの自覚した嘘 生まれつきの自覚した嘘 く感じないものでしょうか。 大下の大嘘つきです。実際 だくにおいでるようですが、

するか。投票は国民が訴えるか、参政権の 内に一回しか出 審判を下す唯一 ヤンスです。 一来ない の限ら 四行 れ た 年 使

> めるところのものであ とする時それを免れ

決

断の

心とは

個

Þ

0

ウが税務署、 7 |松任税務署でも正面 震災復興財源で財務 。そんなドジョ■震改築に流用 そんなド 務の現場 に 立 省 下

H

も恥じる感覚など全くな 対のです。声をあげれない が何年も遠距離通勤が通 がのです。また声を出せ 自然なことです。 民 は自明でしょう。 代の最前線に立て普通の税務職員 0 員 もっと 0) が は 反 極 玉

L

則 法 改 松任署法人課 正 前 の 指 針など完全 税でも 通

決断の心とは、

そのために疑惑の念にさいなま の動機を十分に推測できず、 事に臨んで事 ある程度の精神上の危険に対 責任に対する勇気、すなわち 的危険に対する勇気ではなく、

躊躇のあまり危機に陥らん する勇気のことである。

であれば当然、

行為に対し

社

場合に発揮される勇気の一 もまた精神の一つの習慣にな 態のことである。そしてそれが **八間の性格になれば、決断の心** 肉 形 断の心は、 ることあたわないわけである。 も理性の乏しい人間には決断す 疑惑の 状態に打ち勝つこの決 理 性によって、しか

る。ここで言う勇気とは、

ら「立技」がに無視です。 寝業」の 典 型 出 べ 室仕様です。田来ない?。 テランです

事も「

過ぎたるは

及

ば

ざ

捨て値になったとき買 るものが足らなくなる] 世 足らないものが余り、 の中で必要なもの が 余

見失うことから生ずるものこれは人間の基軸、道理を 当たり前のことをどうして かと考えます。 見過すのです。 番危ない時」 「一番儲かっているときが 人間は実に愚かです。

いことです。

思い込みや思い入れは るがごとし」です。 るのです。 トラルが一番大切です。 ているのです。 「お天道様」 公 俯瞰するとき、中庸・ 明 示日です。 日 に は 第 46 は 口 正に日 存 衆 在 議 院 L 本 偏 選 て ユ \mathcal{O}] 挙 0

これ以上、日本 人は権力とマス 未の ミに騙されな 来と盛衰が係ってい ・ます。

なければならない。ークラウ ヴィッツ「戦争論」よ 何のため」かを何段階も問 あります。目的が卑しいも 行 行動の背景に、必ず目 動 0) 目 的に 対 してこれ 的 ゼ わ \mathcal{O} が

と自 な精 内在しているの 行動に罪がないと判断するこ 会的責任を追及されます。 1体に、 神 構 異常 造 が



である。